

# 悠久の大地・東西トルコ大紀行 20日間

出発日	旅行代金
5月8日(水)	649,000円
一人部屋利用追加代金	170,000円

- ◎利用予定航空：ターキッシュ・エアラインズ
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行致します。
- ◎利用ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食18回、昼食17回、夕食17回。  
機内食は上記回数に含みません。
- ◎最少催行人員：10名(最大18名)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券残存有効期間：トルコ入国時150日以上
- ◎旅券査証欄余白：見開き2頁以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：101,000円(2023年12月現在)

## ◆コースのポイント◆

紀元前2,000年のヒッタイト人の時代から幾多の民族、文明の興亡の舞台となったアナトリアの大地には数限りない遺跡が点在しています。過去の栄光を今に伝える大遺跡、訪ねる人も少なく忘却の彼方に佇む遺跡、オスマン・トルコの壮大なイスラム建築群など、アナトリア半島を西から東へバスで移動しながら見所をご案内します。

◆エーゲ海沿岸から地中海にかけては古代ギリシャ人により植民された都市遺跡が数多く点在しています。

◆一木一草もないネムルート山の頂にはコンマゲネ朝が墳墓とした小石がピラミッド状に積み上げられ、その東西には巨大な石像が配置されました。山頂からのアナトリア高原に沈む壮大な朝日も鑑賞します。

◆万年雪を頂く旧約聖書ゆかりの大アララト山(5,165m)は、文字通り巨大な山塊で圧倒的な迫力で迫ってきます。



ネムルート山



パムカレ



イスタンブール



※写真はすべてイメージです。

	都市名	スケジュール
1	東京	■夜、羽田空港よりターキッシュ・エアラインズにてイスタンブールへ。 (機中泊) 日 日 日
2	イスタンブール(イズニク) ブルサ	■朝、イスタンブール着。その後、第3ボスポラス大橋をアジア側へ渡り、イズニクへ。かつてニケーアと呼ばれた城壁で囲まれた旧市街の見学。アヤ・ソフィア○、イズニク・タイルを展示する博物館○、ローマ劇場○へ。 ■午後、ブルサの観光。イエシル・モスク○、ウル・モスク○、シルク・バザール○へご案内します。 (ブルサ泊) 日 日 日
3	ブルサ チャナカレ	■午前、オスマントルコ時代の家並みが残るジュマルクズック村○へ。村の散策後、チャナカレへ。 ■着後、シュリーマンの発掘で知られるトロイの遺構○、アレキサンドリア・トロアスの港跡○を見学します。 (チャナカレ泊) 日 日 日
4	チャナカレ(ペルガマ) クシャダス	■午前、古代アッソスの遺跡○へ。その後ベルガマへ。着後、古代ペルガモン王国の都市遺跡○、古代の医療センター・アスクレピオン遺跡○の見学。 ■午後、クシャダスへ。 (クシャダス泊) 日 日 日
5	クシャダス滞在(エフェソス)	■終日、エフェソス及び周辺の観光。壮大なエフェソスの都市遺跡○、聖母マリアの家○、聖ヨハネ教会○、エフェソス博物館○、世界七不思議の一つ、アルテミス神殿跡○を見学します。 (クシャダス泊) 日 日 日
6	クシャダス(パムカレ) アフヨン	■午前、パムカレへ。着後、パムカレの観光。ご希望の方はパムカレ温泉にも入ることができます。(別料金、水着着用) 紀元前2世紀のヒエラポリス遺跡○も見学します。 ■午後、アフヨンへ。 (アフヨン泊) 日 日 日
7	アフヨン(ゴルディオ) アンカラ	■午前、アンカラへ向かいます。途中、かつてフリギア王国の都だったゴルディオ遺跡○へ。フリギア王のピラミッド状の墳墓○、博物館○を見学します。 ■午後、アンカラの市内観光。ヒッタイト時代の発掘品を多く展示するアナトリア文明博物館○、トルコ建国の父・アタチュルク廟○、アンカラ城○にご案内。 (アンカラ泊) 日 日 日
8	アンカラ(ハットゥシャシュ) カッパドキア	■午前、ヒッタイトの都が置かれたハットゥシャシュ○へ。神々のレリーフが残るヤズルカヤ○も訪ねます。 ■午後、カッパドキアへ。 (カッパドキア/洞窟ホテル泊) 日 日 日
9	カッパドキア滞在	■終日、カッパドキアの観光。カッパドキアを一望するウチヒサル○、フレスコ画が残るギョレメの聖堂群○、カイクムルの地下都市○、きのこのような奇岩が林立するゼルベの谷○にご案内。 (カッパドキア/洞窟ホテル泊) 日 日 日
10	カッパドキア(カイセリ) キャフタ	■午前、カイセリへ向かいます。フナトゥ・ハトゥン・イスラム複合建築○、考古学博物館○を見学します。 ■午後、ネムルート山観光の拠点キャフタへ。 (キャフタ近郊泊) 日 日 日
11	キャフタ(ネムルート山) (アルサメリア) エラズー	■未明、徒歩(約30分)でネムルート山頂(2,150m)へ。コンマゲネ朝の巨石群を見学。 ■朝食後、コンマゲネ朝の宮殿跡アルサメリア○、ローマ時代のジェンデレ橋○、カラクシュの墳墓○を見学。 ■午後、マラティアに立ち寄りバツタルガジ○、アスランテペのヒッタイト遺跡○を見学します。その後エラズーへ。 (エラズー泊) 日 日 日
12	エラズー ヴァン	■午前、ピングョル、ムシユの街に立ち寄りヴァン湖西岸のタトゥヴァンへ。 ■着後、ヴァン湖北岸の17～18世紀の墓碑が林立するアフラット遺跡○へ。 ■午後、ヴァン湖東岸のヴァンへの街へ。 (ヴァン泊) 日 日 日
13	ヴァン滞在	■終日、ヴァンの観光。ウラルト王国の城塞があったヴァン城○、ウラルトの宮殿跡チャウシュテペ○、アクダマル島のアルメニア教会○、ヴァン猫研究所○を見学します。 (ヴァン泊) 日 日 日
14	ヴァン(ドゥバヤジツ) エルズルム	■午前、ヴァン湖東岸を走りムラディエの滝に立ち寄り、ドゥバヤジツへ。着後、アララト山を遠望し、郊外のイスハク・パシャ宮殿○、ノア方舟跡○を見学。 ■午後、エルズルムへ向かいます。 (エルズルム泊) 日 日 日
15	エルズルム(スメラ修道院) トラブゾン	■午前、エルズルムの観光。セルジューク・トルコ時代のチフテ・ミナーレ○、イル・ハン朝時代のヤクティエ神学校○にご案内します。その後、カチカル山脈を越え黒海へ。 ■午後、緑濃い山中の絶壁に建つスメラ修道院○を訪ねます。その後、黒海の港町トラブゾンへ向かいます。 (トラブゾン泊) 日 日 日
16	トラブゾン イスタンブール	■午前、トラブゾンの観光。アヤ・ソフィア・モスク○、トレビゾンド帝国時代の城壁オルタ・ヒサル○、バザール○にご案内します。 ■午後、国内線でイスタンブールへ。 (イスタンブール泊) 日 日 日
17	イスタンブール滞在	■終日、イスタンブールの市内観光。アヤ・ソフィア寺院○、ビザンチン時代の地下貯水槽であり巨大な円柱で支えられている地下宮殿○、ブルー・モスク○、5,000軒ともいわれる店が入るグランド・バザール○にご案内します。 (イスタンブール泊) 日 日 日
18	イスタンブール滞在	■引き続きイスタンブールの観光。トプカプ宮殿○(ハレム、宝物庫も含む)、ブルー・モスク○、ビザンチン時代の競技場・ヒポドーム跡○、カーリエ博物館○、香辛料を豊富に扱うエジプト・バザール○へ。 (イスタンブール泊) 日 日 日
19	イスタンブール	■午前、ごゆっくりとお過ごしください。 ■午後、ターキッシュ・エアラインズにて帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
20	東京	■午前、成田空港到着。通関後、解散。

※イスタンブールの観光は、順番が前後することがあります。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。



# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきまちはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする他の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合がございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

◇隣地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただく場合がございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

◇ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エミレーツ航空、エティハド航空、LOTポーランド航空、フランス航空、KLMオランダ航空、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストラリア航空、ITAエアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

## ●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし  
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくこととなります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご利用いただけますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋より広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

◇お席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

## ●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## ●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>  
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ先へ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

## ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

## ●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれないもの

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。  
◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。  
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

## ●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について  
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2023年12月21日を基準としております。また旅行代金は2023年12月21日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金ご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの交付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした「旅程表」をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。